

世界の繁盛店から学ぶため来年も入社式と研修は海外で 2018年4月の入社式は香港・マカオで開催 ～ 世界の外食企業トップ10入りを実現するため積極採用中 ～

株式会社トリドールホールディングス(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:栗田 貴也、以下当社)は、来年2018年4月の入社式を香港・マカオで開催します。尚、入社式式典はマカオのランドマークであるマカオタワーで開催し、その後の研修は香港・マカオで行う予定です。

当社による海外での入社式は昨年のハワイ、本年の台湾に続く3度目で、入社式式典の後には、新入社員研修として香港市内の繁盛店調査を予定しています。これは、新卒社員が世界の繁盛店を知ることで、外食ビジネスに関わる者として良い刺激を受け、世界で通用する人材に成長することを狙ったものです。今回は数多くの人気の外食店舗があり、海外丸亀製麺の中でも売上げ好調な店舗が複数存在することから香港・マカオを選定しており、新入社員が入社式と研修を通して多くの学びを得ることを期待しています。

当社は2025年に世界6000店舗体制を構築することを目標としており、これを実現するため、2018年は大卒100名、高卒130名の計230名を採用予定で、引き続き優秀な人材の採用活動を継続しています。今後も世界を舞台にチャレンジを続け、世界6000店舗、売上げ5000億円を達成し、世界の外食企業トップ10入りを目指します。

